

地域連携室だより

病院長就任ご挨拶

病院長

山本
やま もと

頼正
より まさ



令和5年4月1日より、因島総合病院の病院長に就任した山本頼正です。

私は生れが因島で、中庄幼稚園から、因北小、因北中、因島高校と18歳まで因島で過ごしました。

その後、鹿児島大学で6年間医学を学び、大学卒業後は、東京の中野共立病院(中野区)で内科医として勤務を開始し、主に消化器内科を専門として11年間勤務しました。その後、消化器癌の診療を学ぶため、癌研究会附属病院(現在のがん研有明病院)のシニアレジデントとなり、上部消化管癌の内視鏡診断と治療を専門として、14年間勤務しました。その後、がん研有明病院での内視鏡の恩師が院長をされている昭和大学藤が丘病院(横浜市)に移動し、内視鏡センター長として6年間勤務しました。

因島総合病院には2016年から非常勤医師として内視鏡検査を担当し、2021年からは月2回の内視鏡検査と外来を担当し、この度ご縁があって常勤として勤務することになりました。

因島総合病院は1917年創立という大変長い歴史を持つ病院であり、2017年には橋本先生の病院長時代に創立100周年を迎えています。そのような歴史のある因島総合病院の長という大役を果たせるかどうか私自身不安ではありますが、現病院長の河本先生をはじめとする多くの職員の方々の協力のもとで、因島総合病院の医療をこれからも引き継いでいければと思っております。

ここ数年のコロナ禍により、病院運営は一段と難しい状況になっております。そのため近隣の医療機関や介護施設の方々との連携を密に行い、また大学の先生方のお力を引き続きお借りして、地域の皆様からより一層信頼される病院として発展できますよう努力する所存です。

これからも因島総合病院をよろしくお願い致します。

和 つなぐ〜 メッセージリー



私は、療養病棟で勤務している看護補助者の 藤井 杏里です。
昔から興味があった介護職に挑戦したいと思い、因島総合病院に就職しました。
振り返ると、あっという間に3年目になっていました。

働き始めた頃は、自分には向いていないのでは・・・など悩んだ時期もありましたが、今では明るく楽しい先輩方にご指導頂いて日々頑張っています。
患者さんとのふれあいで、患者さんから笑顔にさせてもらう事も多いですが、少しでも患者さんの入院生活が快適に過ごせるように努力していきます。
温かく見守って頂けると嬉しいです。🐛🌻🌻🐛🌻🌻🐛🌻🌻🐛🌻🌻

福祉車両を配備しました！

2022年12月より車椅子の患者さんを移送できるようになりました。

当院への転院時、患者さんの状態に合わせて救急車、軽自動車、福祉車両で対応します。

お気軽に地域連携室までご相談ください。



病院関連施設のご案内

日立造船健康保険組合

因島総合訪問看護ステーション

在宅で療養している方を対象に健康状態の観察、介護の支援、相談・指導を行いサポートさせていただきます！



日立造船健康保険組合

因島総合介護医療院

当院4階病棟に8床介護医療院があります。
『生活施設』としての機能を兼ね備えた施設です。要介護者に対して支援いたします！



日立造船健康保険組合 因島総合病院

〒722-2323 広島県尾道市因島土生町 2561 番地

TEL:0845-22-2552 FAX:0845-22-0991

HP <http://innoshima-hospital.jp/>

Facebook <http://facebook.com/intobyouin>

発行元/因島総合病院地域連携室 お問合せ直通電話：0845-22-0061 FAX:0845-22-4714



詳しくはホームページを
ご覧ください